

9月1日は「防災の日」

1 災害が相次ぐ日本、 「防災の日」に改めて考える



各地で大雨被害が発生。
地震・豪雨などへの備えが必要。



インフラや通信の停止は、
生活や企業活動に大きな影響。



防災は「起きてから」ではなく、
備えから復旧まで多くの企業が
関わるテーマ。

2 老朽化進む道路や橋… 防災は「20兆円強」の 長期テーマへ



政府は2025年6月、
国土強靱化の中期計画を決定。

2026～2030年度の5年間

おおむね **20兆円強**
を事業規模のめどとする。



老朽化した道路・橋・上下水道など
の更新も計画の対象。



防災・国土強靱化・インフラ更新は
重なる長期テーマ。

3 加速する「防災DX」。 情報が重要なインフラ



スマホ・クラウド・ドローン・AIなどの
デジタル技術が防災現場で拡大。



被害状況や通行可否などの情報を
迅速に収集・共有する仕組みが不可欠。



企業のBCPでは「備蓄」だけでなく、
「災害時の行動・情報連携」が重要。

防災の流れと企業の役割



備える

斜面对策・耐震化・
インフラ強化 など



早く知る・つなぐ

火災検知・センサー・
通信で情報を共有



命を守る・救う

消防・救助・避難誘導・
医療・支援 など



復旧・復興を支える

道路・橋梁の復旧・
資材・機械の供給 など



防災は一時的なテーマではなく、国土強靱化・インフラ更新・デジタル化とともに、
長期的に成長が期待される分野です。事業の内容や収益性を見極めながら、長期の視点で注目していきましょう。

防災関連銘柄10選

ショーボンドHD

(1414)



直す・強くする

橋梁・コンクリート構造物の補修・補強。老朽インフラ更新と国土強靱化の双方を取り込む。



E・J HD

(2153)



計画する

防災・減災、河川、道路などの建設コンサル。国土強靱化の上流工程を担う。



荏原製作所

(6361)



水害を防ぐ

排水機場向け大型ポンプや排水ポンプ車を展開。豪雨・浸水対策という明確な防災需要を持つ。



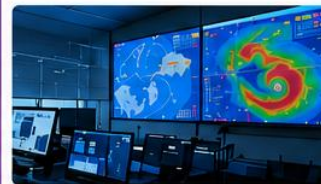
古野電気

(6814)



情報を捉える

防災DX・情報という異なる切り口。ただし、防災は本業の一部という点には注意。



カナモト

(9678)



復旧を支える

建機・発電機・水中ポンプなどをレンタル。災害復旧・インフラ更新を機材供給側から支える。



ライト工業

(1926)



崩落を防ぐ

斜面・のり面対策や地盤改良などの特殊土木のスペシャリスト。土砂災害を未然に防ぐ技術が強み。



帝国繊維

(3302)



救助・消火する

消防ホースや防災資機材、防災車両を展開。災害現場で人命を守る設備を幅広く提供。



サイエンスアーツ

(4412)



つなぐ

スマホで現場をつなぐ「Buddycom」を提供。災害時の迅速な情報共有・指示を支える防災DX関連株。



能美防災

(6744)



知らせる・避難する

火災報知設備や消火設備の大手。避難所支援アプリなどデジタル展開も進める防災のリーディング企業。



コンドーテック

(7438)



備える・復旧する

大型土のうや復旧資材を幅広く供給。全国約100拠点の供給網で、災害時の迅速な資材供給が強み。



※ 各社の特色は公開情報などをもとに要約しています。